

	環境問題	学習日	月	日	名前：
--	------	-----	---	---	-----

要点ノート p 40～

### 1 熱帯林の破壊

#### 要因

(1) 農業の拡大  
 農地、放牧地の開発（特にプランテーション農業、アマゾンの開発）  
 木材の伐採 → マレーシアなどから日本への輸出  
 途上国において、(2) の過伐採  
 東南アジアにおける (3) の伐採によるエビの養殖

影響  
 土壌侵食 ... 特に熱帯地方で多い

森林による保水力がなくなり、土砂崩れや (4) の増加  
 (5) の破壊、生物種の絶滅  
 (6) 吸収力の減衰による地球温暖化

#### 対策

アグロフォレストリー ... 農業と林業の複合的経営

### 2 砂漠化

#### 要因

気候変動による降水量の減少  
 過耕作、過放牧、過伐採

(7) ... 灌漑農業によって地中の塩分が地表面に集積される = 毛細管現象

#### 影響

土地の荒廃、人口の減少

#### 対策

国連による砂漠化防止プロジェクト、植林

### 3 大気汚染と酸性雨

pH (8) 以下を酸性雨という

#### 要因

工場や自動車、火力発電所などで石油や石炭など (9) の燃焼  
 → (10) (11) の発生

これらの物質が太陽光と反応すると (12) が発生

これらの物質は (13) の影響で東側に移動 = (14)

日本で観測されるPM2.5などは (15) が原因

現在はインドや中国などの新興国で大きな問題となる

#### 影響

森林が枯れる = ドイツの (16) が有名

建造物や銅像などが溶けてしまう

#### 対策

森林に中和のための (17) を散布

自動車の改良 = (18)、電気自動車

### 4 地球温暖化

#### 要因

(19) などの温室効果ガス

#### 影響

南極などの氷・氷床・氷河が融ける → 海水面の上昇

山岳氷河の減少 → 氷河湖の決壊、水害

農作物や生物の生息環境の変化、伝染病の発生

#### 対策

(20) ... 1992年締結

(21) ... 1997年、二酸化炭素排出量削減目標を数値で提示

(22) ... 2015年、2020年以降の削減目標、全ての国に義務化

(23) ... 二酸化炭素排出に対して課徴金

### 5 オゾン層の破壊

#### 要因

(24) の排出による (25) の破壊

#### 影響

オゾンホールができることで、(26) が増加し、ガンや目の病気が増加

#### 対策

(27) ... フロンガスの禁止

### 6 環境問題に対する取り組み

(28) ... 水鳥の生息する湿地の保護、イランで締結

(29) ... 1972年、スウェーデンのストックホルム

(30) ... 1992年、ブラジルのリオデジャネイロ

(31) ... 保護するべきものを皆で買い取る

(32) ... 化学的価値がある・美しい景観を大地の公園として認定

(33) ... 顕著で普遍的な価値のある文化・自然を登録、ユネスコ

(34) ... 持続可能な開発目標

#### 循環型社会を目指して

3R = リデュース（ゴミを減らす）、リユース（再利用）、リサイクル（再生利用）

これに

リペア（修理する）、リフューズ（購入しない）を加えると5R